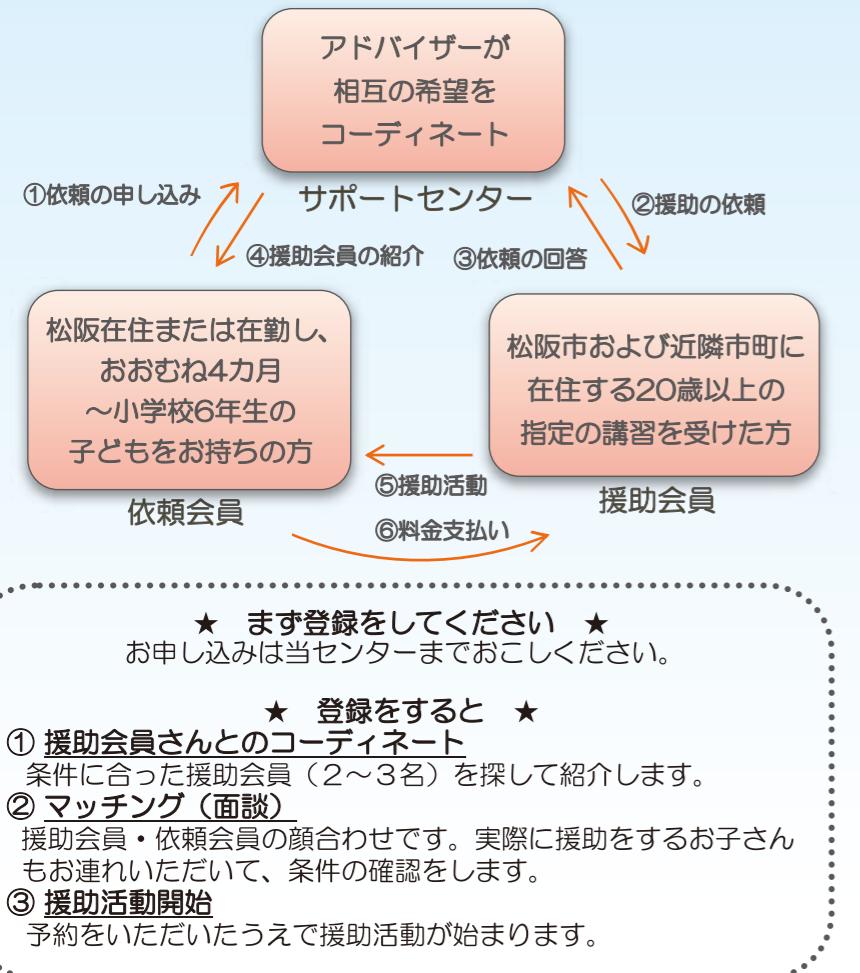


～ファミリーサポートセンターのしくみ～



★援助開始3時間前までに依頼があった場合★	
平日 7:00~19:00	700円
平日の上記以外の時間・土日祝日	800円
年末年始（12月29日から1月3日）	1,000円
★援助開始まで3時間を切った場合・軽い病児・病後児★	
平日 7:00~19:00	1,000円
平日の上記以外の時間・土日祝日	1,200円
年末年始（12月29日から1月3日）	1,400円

★1回あたりの宿泊の利用料金★

22:00~6:00(連続8時間)	5,000円
年末年始の同じ時間(12月29日から1月3日)	7,000円



まつさかファミリーサポートセンター

〒515-0043 松阪市下村町 1115 (特) 松阪子どもNPOセンター内

TEL/FAX 0598-60-1820

E-mail mfsc@mknpo.jp

ホームページ

開所時間 月曜～金曜 8:30～19

開所時間 月曜～金曜 8：30～19：00



『あなたの子育て応援します』

2014年6月(第22号)

ファミサポ

ホットタタイム

発行元：まつさかファミリーサポートセンター



ステップアップ講座



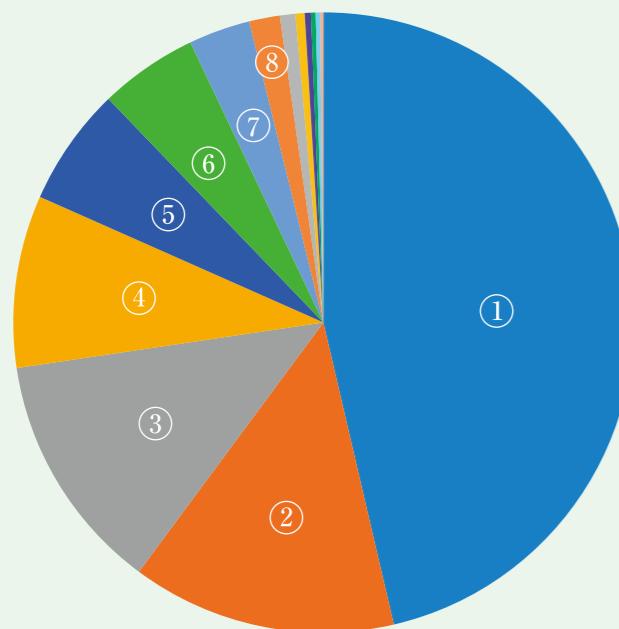
交 流 会

2013年度は新たに依頼会員 61名、援助会員 18名、両方会員 2名が増えました。4月から復職したり、新たに仕事に就く準備のために、1月から3月までの依頼会員の入会が特に多く見られました。援助活動については、「保育施設までの送迎」が圧倒的に多く、昨年度を上回り全体の半数近く件数になっています。また2番目に件数が多い「保護者等の就労の場合の援助」は昨年度の2倍になっているのに対し「子どもの習い事等の場合の援助」と「買い物等外出の際の預かり」は昨年度の半数近くに減っているのが今年度の特徴です。保育園・学童への夕方のお迎え等の時間帯が重なる為、まだまだ援助会員が不足している状態です。さらなる広報の努力をして認知度を上げ、関わってもらえる方を増やし、地域での子育てを支援していきたいと思います。

依頼会員	317名
援助会員	226名
両方会員	61名
合 計	604名

会員数(2014年3月末現在)

2013年度援助活動状況



- ① 保育施設までの送迎(578件)
- ② 保護者等の就労の場合の援助(172件)
- ③ 学校の登校前の預かり及び援助(156件)
- ④ 放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり(112件)
- ⑤ 保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり(77件)
- ⑥ 買い物等外出の際の子どもの預かり(64件)
- ⑦ 子どもの習い事等の場合の援助(40件)
- ⑧ 学校の迎え及び帰宅後の預かり(20件)

依頼会員より

川井さん（わかちゃん）
学童に迎えに行って預かり



援助会員さんには、娘の学童へのお迎えとその後の保育をお願いしています。援助会員さんの自宅で預かって頂くことに、私自身初めは不安でしたが、娘は初日から「楽しかった」と言って帰ってきました。話を聞くと、折り紙で遊んでもらったり、援助会員さんのお子さんと一緒に遊んでもらったとのことでした。娘は「今度はいつ？」と聞く程、援助会員さんに会えることを楽しみにしています。そんな関係を作っている援助会員さんにとっても感謝しています。そして何より子育てを助けて頂いていることがありがたいです。

援助会員養成講座

第1回目(10名登録)

6月26日・30日 7月4日・6日

第2回目(8名登録)

11月21日・24日・28日 12月1日

4日間24時間30分の講座(※1)を受講し、新たに

18名が援助会員として入会されました。

子育て中の方から、お孫さんがいらっしゃる方まで、年齢
も幅広く受講していただきました。第2回目から、松阪市こども未来課による「松阪市の子
育て支援サービスの現状」の講座が追加されました。

3月8日(土) 場所: 松阪市市民活動センター 16名参加

ステップアップ講座終了後、お茶・ケーキを食べながら会員同士の交流会を開きました。援助活動だけでなく、子育て・孫育てについて日ごろ感じている事などをざっくばらんに話し合いました。子育てについての考え方などが時代と共に変化している点などが上げられ、情報の変化を知る為には地域の人や異世代間でもコミュニケーションをとることが大切だと感じました。



(※1)保育サポーターの役割と心得、保育の心、子どもの栄養と食生活、小児看護、子どもの遊び、乳児の暮らしとケア、子どもの心の発達／障害について、事業を円滑にすすめるために、子どもの発育と病気、子どもの事故と安全 幼兒救急法、松阪市の子育て支援サービスの現状、グループワーク



ステップアップ講座

- ・チャイルドライン受け手養成講座
5月11日・12日・18日・19日・25日・26日 場所: アスト津 27名参加
- ・映画『happy～しあわせを探すあなたへ』
2月9日(日) 場所: 農業屋コミュニティ文化センター 44名参加

・「子どもの心に寄り添うには」 3月8日(土) 場所: 松阪市市民活動センター 29名参加
講師に河合卓子先生をお招きして「子どもの心に寄り添うには」というテーマでお話を聞くことができました。前半は先生の講義を聞き、後半はワークショップを行いました。講義の中で重要なキーワード「傾聴」という事にポイントをあてての実践練習で、初めは恥ずかしそうに取り組んでいた会員の方も、慣れるにつれて「傾聴」のコツを得てきたようで楽しく学ばせて頂きました。援助活動だけでなく、家庭や職場でも活かせうだと好評でした。
※傾聴とは・・・相手の考え方や気持ちを、自分の思いにとらわれず、相手の立場に立って理解する聞き方のこと。
(より良い人間関係を築く基本)

援助活動やってま～す！

援助会員より

上野さん



お母さんのお仕事の帰りが遅くなる時、学童にお迎えに行って、自宅で30分ぐらいの短い時間お預かりしています。
小学校3年生の女の子なので、おしゃべりもとても楽しいです。
うちの息子は、4年生で年も近いこともあって、援助のある日はとても楽しみにしています。ふたりでピアノをひいたり、学校での話をしたり、あつという間のひとときです。

